

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】令和6年10月25日(2024.10.25)

【公開番号】特開2023-63002(P2023-63002A)
 【公開日】令和5年5月9日(2023.5.9)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-084
 【出願番号】特願2021-173229(P2021-173229)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 2 1 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

B 4 1 J 2 9 / 3 8 (2 0 0 6 . 0 1)

B 4 1 J 2 9 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

G 0 3 G 1 5 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【F I】

G 0 3 G 2 1 / 0 0 3 7 0

B 4 1 J 2 9 / 3 8 2 0 6

B 4 1 J 2 9 / 0 0 H

G 0 3 G 1 5 / 0 0 4 6 0

【手続補正書】

20

【提出日】令和6年10月17日(2024.10.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

記録材に画像を形成する画像形成装置と、
 前記画像形成装置から排出される記録材を搬送してニスを塗布するニス塗布装置と、
 制御手段と、を備え、
 前記ニス塗布装置は、
 ニスが塗布される記録材が搬送される第一搬送路と、
 前記第一搬送路と異なる第二搬送路と、
 記録材を前記第一搬送路に案内する第一状態と、記録材を前記第二搬送路へ案内する第
 二状態と、に制御される案内部材と、
 ニスが収容されたタンクと、
 前記タンク内のニスを加熱するヒータと、
 前記第一搬送路を搬送される記録材に対し前記タンク内のニスを塗布するニス塗布部と
 を有し、

30

40

前記制御手段は、
 前記画像形成装置がスタンバイ状態で且つ前記タンク内のニスが前記ヒータによる予備
 加熱を完了した状態で、第一記録材にトナー像を形成してから前記ニス塗布部によりニスが
 塗布される画像形成ジョブを受け付けた場合、前記第一記録材を前記第一搬送路に案内
 するために前記案内部材を前記第一状態に制御し、
 前記画像形成装置がスタンバイ状態で且つ前記タンク内のニスが前記ヒータによる前記
 予備加熱を完了していない状態で、前記第一記録材とは異なる第二記録材にトナー像を形
 成してから前記ニス塗布部によりニスが塗布されない画像形成ジョブ画像形成ジョブを受
 け付けた場合、前記第二記録材を前記第二搬送路に案内するために前記案内部材を前記第
 二状態に制御する、

50

ことを特徴とする画像形成システム。

【請求項 2】

前記制御手段は、前記画像形成装置がスタンバイ状態であって且つ前記タンク内のニスが前記ヒータによる前記予備加熱を完了していない状態で、前記第一記録材にトナー像を形成してから前記ニス塗布部によりニスが塗布される前記画像形成ジョブを受け付けた場合、前記予備加熱が完了するまで前記第一記録材に対しニスが塗布されないように前記ニス塗布装置を制御する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成システム。

【請求項 3】

前記ニス塗布装置は、前記第一搬送路において記録材を搬送する第一搬送ユニットと、前記第二搬送路において記録材を搬送する第二搬送ユニットと、を有し、

前記制御手段は、前記画像形成装置がスタンバイ状態で且つ前記タンク内のニスが前記ヒータによる前記予備加熱を完了していない状態で、前記第二記録材にトナー像を形成してから前記ニス塗布部によりニスが塗布されない画像形成ジョブを受け付けた場合、前記第一搬送ユニットを停止状態にする、

ことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の画像形成システム。

【請求項 4】

前記ヒータの停止指示が入力される入力手段を備え、

前記制御手段は、前記停止指示に基づき前記予備加熱を停止状態にする、

ことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の画像形成システム。

【請求項 5】

表示手段を備え、

前記制御手段は、前記停止指示に従って前記予備加熱を停止状態にした場合、前記予備加熱が停止状態であることを前記表示手段に表示する、

ことを特徴とする請求項 4 に記載の画像形成システム。

【請求項 6】

前記画像形成装置によって記録材に形成された画像はトナー像であり、

前記画像形成装置は、

記録材にトナー像を形成する画像形成手段と、

前記記録材に熱及び圧力を加えてトナー像を定着する定着部材と、を備え、

前記制御手段は、前記定着部材が所定温度以上となる場合に、前記画像形成装置をスタンバイ状態とする、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の画像形成システム。

【請求項 7】

前記ニスは、紫外線硬化型のニスであり、

前記ニス塗布装置は、記録材に塗布されたニスに紫外線を照射する照射部を有する、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の画像形成システム。

【請求項 8】

前記制御手段は、前記ヒータが加熱を開始してから所定時間が経過した場合、前記予備加熱が完了したと判定する、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の画像形成システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の一実施形態に係る画像形成システムは、記録材に画像を形成する画像形成装置と、前記画像形成装置から排出される記録材を搬送してニスを塗布するニス塗布装置と、制御手段と、を備え、前記ニス塗布装置は、ニスが塗布される記録材が搬送される第一搬

10

20

30

40

50

送路と、前記第一搬送路と異なる第二搬送路と、記録材を前記第一搬送路に案内する第一状態と、記録材を前記第二搬送路へ案内する第二状態と、に制御される案内部材と、ニスが収容されたタンクと、前記タンク内のニスを加熱するヒータと、前記第一搬送路を搬送される記録材に対し前記タンク内のニスを塗布するニス塗布部と、を有し、前記制御手段は、前記画像形成装置がスタンバイ状態で且つ前記タンク内のニスが前記ヒータによる予備加熱を完了した状態で、第一記録材にトナー像を形成してから前記ニス塗布部によりニスが塗布される画像形成ジョブを受け付けた場合、前記第一記録材を前記第一搬送路に案内するために前記案内部材を前記第一状態に制御し、前記画像形成装置がスタンバイ状態で且つ前記タンク内のニスが前記ヒータによる前記予備加熱を完了していない状態で、前記第一記録材とは異なる第二記録材にトナー像を形成してから前記ニス塗布部によりニスが塗布されない画像形成ジョブ画像形成ジョブを受け付けた場合、前記第二記録材を前記第二搬送路に案内するために前記案内部材を前記第二状態に制御する、ことを特徴とする

10

20

30

40

50